

**【日本と中国は実質対立状態ではなくなっている、という話】**

⇒編集後記で

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**【FX 新案件登場！】**

「勝つのが分かっている」ような  
高勝率の場所での取引！という新しい案件です。

月にわずか 10 回～20 回ほどの取引で

「暴落で稼ぐ」を実践して月収 800 万円以上を狙う方法とは？

**【無料】FX ど素人が 3 日で 1,272 万円も稼ぐ！**

**(売りだけで「暴落で稼ぐ」手法です！)**

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/42/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDF レポート

【FX で注目の「メタトレーダー 4 VS C トレーダー」の  
戦いについて考える！】

⇒ <http://fxgod.net/pdf/ctrader.pdf>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**どうもゆうです！**

**さて、前の号で「メタトレーダー4とCトレーダー」の**

**ことについて書きましてPDFにもしております。**

**証券会社をどう選べばいいか？とかは**

**実は日本語だと情報が限られてるわけですが**

**一応、知識としてFXの本には色々大人の事情があつて**

**こういうA-book B-bookの話は書いていないものですが**

**英語圏だと結構話されてる内容ですから**

**知っておくのは大事ですよ～**

**それで一応前回は**

**【FXで注目の「メタトレーダー4 VS Cトレーダー」の**

**戦いについて考える！】**

**としましたが**

**この説明する前にECN取引と呑み取引？**

の違い、A-book B-book あとは A-book と B-book の  
ハイブリッド型の話が必要だったので

それを編集後記 1 で書いていて  
その後編集後記 2 でその経緯で C トレーダーが出てきてる

って話を書いています。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDF レポート

【FX で注目の「メタトレーダー 4 VS C トレーダー」の  
戦いについて考える！】

⇒ <http://fxgod.net/pdf/ctrader.pdf>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

世の中ほんと知らないと損することだらけですよ〜ほんと。

さて、それでよくメルマガで、世界情勢について

書いてますけど、

**この数年間、日本と中国なんかは結構対立状態？**

**というか、日本のマスメディアがやたら反中国を**

**あおってきた歴史はあって、それはしばらくは続くのだけど**

**もう「実質」ですが、日本と中国は対立状態ではなくなってきたる**

**っていう流れが今年出てきております。**

**今日はその辺について考えて生きます！**

**編集後記で！**



**【大暴落感知する FX ロジック+株投資のポートフォリオについて  
考える！】**



さてさて、今日は前のメルマガで書きましたが

多くの方がきっと求めている

「暴落を感知して利益を上げる案件」

が開始しましたね～

今までは

「このやり方だと暴落も取れますよ～」

というものが多くて、やはり教材としては

買いと売り、両方で仕掛けて「どちらかという売り寄り」

つてのはあったけど

今回のように「売りしかやらない」

つていう案件は珍しいので面白いと思いますね～

【FX】上昇か下落か…その迷い解消しませんか？

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/42/>

ちなみにまさに、今 5月後半～6月なんかで

利益出してるトレーダーはもちろん通貨ペアによっても

違っただろうけど

「売り主体」の人が利益出してる相場付きですよ。

ただ多くの人が

「けどさ、相場が上昇していくトレンドが形成されたら

売りロジックってそのときは機能しない？」

と思うわけですが、

実は・・・この「売り主体のFXロジック」ってのは

「株式投資」（中期～長期）とかなり愛称が良いのです。

いわゆる「ポートフォリオ」として機能しやすいです。

それを後半に書きます！

さて、今日はこちらの案件を担当している

クロスリテイリング株式会社さんからあなたに

メッセージです！

=====

**【FX】 上昇か下落か…その迷い解消しませんか？**

あなたは、FXで

エントリーを考えている際に、

「このまま下落トレンドが発生すると思うけど、

もし急に逆行しだしたら…」

そんなことを考えたことはありませんか？



FXに取り組んだことがある方であれば、  
絶対に一度は悩んでしまうことですよね ^^

ロジック通りに従えば、  
確実に勝っていた相場なのに、

一度、迷いだしてしまったことで  
せつかくのロジックも信じられず、  
エントリーを見送ってしまったり…

結果、  
「売りエントリーしてたら勝ってたのに…」

そんな経験もたくさんありませんか？

もし「いつも勝っているし、そんな経験ないよ！」

ということでしたら、  
あまりお役に立てないかもしれません。

しかし、先ほどお伝えしたように、  
もしあなたが、エントリーに迷ってしまったり、  
迷った末にエントリーしても負けてしまう…

「もう勝ち方が分からない…」

「上昇と下落に振り回されて、  
もうトレードする自信が持てない…」

そんな悲しい状況に陥っているようでしたら、

今回お伝えする、  
「ド素人がたった3日で1,272万円を稼いだ」という  
この情報は、

きっとあなたのトレーダー人生を  
大きく変えることになると思います。

なぜなら、この衝撃的な内容を教えてくれるのは、  
投資家としてのキャリア35年以上。

きっとあなたも、  
あなたの友達も知っている、  
超有名トレーダーである「あの方」が、

今だけ限定で  
「常識を打ち破る稼ぎ方」を  
完全無料で公開してくれています！

これさえ見逃さなければ、  
あなたがエントリーで迷うことは、

今後一切なくなると言えるでしょう。

それほど衝撃的な内容ですし、  
既にアクセスが集中している影響で、  
10分間限定の公開となっているようです！

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/42/>

※すぐに登録することをおすすめします

無事にアクセスできたでしょうか？

まさに衝撃の連続ですよ！

「年間 11,790pips」

「勝率 8割」

「売り専用ロジック」

きっと想像以上の  
内容だったのではないのでしょうか。

エントリー時に迷う原因である

「買い」か「売り」か…

その迷いを断ち切るような

## 「売り専用ロジック」

「え…！？売りだけで勝てるものなの？」

### そんな疑問も

「年間 11,790pips」 「勝率 8 割」という  
実績が、すぐにかき消してしまうでしょう。

さらに、たった 1 日のトレードで  
「75 万円以上」稼いだ実績画像も多数公開されています！

もしまだご覧になっていない方は、  
ページが公開されている間に絶対に確認してください。  
⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/42/>

※残り時間はわずかです

今回、この情報を公開してくれているのは、

投資歴 35 年、投資業界トップに君臨する  
現役最強 FX トレーダー「不動修太郎」さん。

テレビにも出演されていますし、  
投資業界では一番有名な方と言っても、  
過言ではないでしょう。

そんな超有名トレーダーが教えてくれるのは、  
「売り専用ロジック」。

売り専用なので、  
今後、あなたが「買い」か「売り」かで、  
悩むことは二度となくなると言えるでしょう！

それもそのはず、  
今回の無料講義動画では、

「たった3日間で、  
ど素人が1,272万円!？」

「ど素人が「売り専用ロジック」を活用し、  
専業トレーダーとして成功!？」

その秘密の全てが、  
無料講義動画で明らかになります。

この動画を通して、  
あなたも成功体験することも  
できるでしょうし、

「売り専門のトレーダー」として、  
華々しい実績を積み上げることも  
目指せるようになるでしょう。

5～10 分間のスキマ時間だけで、  
毎日のように

20 万円、30 万円、100 万円以上の  
収入を作りたい。

「忙しい毎日から解放されたい…」

「買ったり負けたりの繰り返しから脱出したい…」

「気軽に海外に行けるゆとりが欲しい…」

そう思うなら、  
現役最強 FX トレーダー  
「不動修太郎」さんの無料講義動画。

こちらをご覧になるだけで、  
必ずあなたの人生は、  
劇的に好転していくと感じていますし、

「不動修太郎」さんには  
それだけの実績もあると確信しています！

しかし、この無料講義動画は、  
冒頭でもお伝えしたように、

アクセス集中の関係で、  
わずか 10 分間だけの公開となっておりますし、

こうしている間にも、  
ページ公開のリミットは近づいています。

まだページにアクセスできる内に  
必ず、無料登録を済ませておいてください。

そして、この無料講義動画で、  
暴落を予知できるようになり、

月収 800 万円という  
夢のような収入を手に入れてくださいね。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/42/>

※※終了準備中と記載されていても、  
まだ登録が間に合う場合があるそうです※※

=====



**【大暴落感知するFXロジック**

**+株投資のポートフォリオについて考える！】**



それで実はこの「FXのショート専門取引」ってのは

今まであまり業界になかったんだけど

個人的にはショート寄りだったりするんですが

これは理由があって、

「FXのショート売りで利益出せるロジックがあると、



株式中期～長期保有のその期間中の含み益の減少を補ってくれる」

ってのがあるんですね。

ちなみに読者さんでもやはり株式を長期保有してる人なんかも

いらっしゃると思いますが、

もし長期保有してるなら、それは30年チャートとかで

ダウ理論で見ることになりますから

日本株ではなくて米国株とかあとは

(これからトランプが覇権を譲渡していく)

新興国株になるのかな、

と思います。

**30年チャートでレンジしてる日本株を長期保有する**

**大きな合理的理由はないですから**

**おそらく中期、長期保有してる人だと**

**米国株比率は特に高いと想像します。**

**それで例えば、トランプ大統領就任直後の**

**2016年12月前後に株式仕込んでた人に関しては**

**当時はまだNYダウなんかは18000ドルくらいでしたから**

**現在の2019年の6月ならば、**

**26000ドルまで到達してるので**

**相当な利益が計上されてるわけですね。**

特に個人投資家ってのは決算がないですから、

長期保有ができるってのが個人投資家の唯一の

勝負できる部分かもしれません。

ただ・・・そんな米国株ですが、やはりそんな上昇でも

トランプが実際のところは長期でアメリカ覇権をぶち壊そう

と動いておりますから

最近みたいに中国やメキシコに喧嘩をあえて売って

株式暴落させたりするわけで それが大騒ぎになったりします。

ただそんなときに活躍するのがFXの暴落感知ロジックですよ。

【FX】 上昇か下落か…その迷い解消しませんか？

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/42/>

例えば株の長期保有の人なんかは

トランプの任期後半の再選後の株式崩れも当然想定してる

と思いますが、

(だから例には挙げたけど、米国株を保有するのは

中期の3年前後とかはありかもだけど

長期で10年・・・とかは危険性がある)

やはり現在のNYダウのように

「いきなり含み益がどかーんと減る」自体はあるわけですね。

特に2018年の12月なんかはおそらく

多くの世界中の株式投資家が肝を冷やしたわけですが、

そして日本でも多くのFXトレーダーが追証出したそうですが

NY ダウなんかは26000ドルつけていたのに

これが一気にジェットコースターのように21000ドル台まで

落ち込んだんです。

「1ヶ月で26000ドルが21000ドルまで減る事態」

~~~~~

が実際につい半年前に起こったわけですね。

~~~~~

一気にたった1ヶ月で自分たちの持ってる株の時価総額が

20%も減ってしまった事態が実際に起こったわけです。

そんでこんなことはこれからもう頻繁に起こることは

想定しないといけない相場付きになってますよね。

徐々に、リーマンショック前と似てきている。

リーマンショック前も、

「スワップでこんだけ稼いだぞ〜自慢」が増えたけど

最近そういう人が増えてきてるようです。

昔は見なかったけど最近日本語のネット見ると

ちよくちよくそういう人を拝見するようになってる。

ただやっぱりこれから為替差益で一気に売られて

そこでそういうスワップ派の人が

大損する人が出てくる未来は想定しないとですよね。

何もイスラム圏の金利なし口座使って売りたてて

両建てヘッジしてるわけでもない

そんな人が生き残るほど甘くないのが相場だったりします。

それでこれから NY ダウが上がったと思ったら崩れた・・・

みたいなことが今後 2～4 年くらいは増えると私は見てるんだけど

そこで「含み益がやたら減った」とか「含み損がさらに拡大した」

みたいな投資家も増えてきそうです。

が・・・実はそんなときに活躍するのが

4 時間足とか日足なんかの短期の数日～1 週間、くらいの

決済期間の FX 取引でして、

ここで株式ってのは通常 20 年とか保有するとめったに

マイナスにならないというデータはありますが  
(特に新興国株)

ただそこで NY ダウやアメリカの債券市場の影響は受けるので

資金が米国債券市場に還流するとき、

そこでやはり新興国株だったりダメージ受けるわけですね。

NY ダウでさえも1ヶ月で5000ドルほど下落する相場付きです。

ただそんなとき、

「FXのショート取引で利益を長期的にあげられる

トレードルール」

があると結構強いわけで、



例えば NY ダウなんかがすごいマイナスになったときでも

そこでクロス円のショート戦略で

利益が出るわけですね。

そうすると株ではその瞬間含み益が減ってるけど、

FX取引ではショート専門、売り専門の仕掛けで

利益が出てると感じるようになりますので

そこでポートフォリオとして実は機能したりします。

だから「売り専用の暴落で利益を上げるロジック」

ってのはここでも活躍しますよね。

**【FX】 上昇か下落か…その迷い解消しませんか？**

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/42/>

ちなみに「売り専門の暴落感知ロジック」みたいなものってのは

私もいくつか持ってるんだけど

それだけで言うと「資産増加曲線」ってのが

少し普通と違うわけですね。

資産が右肩上がり っていうのも色々あって、

「緩やかに斜めに右肩上がり」なのもあれば、

「まるで階段が形成されてるように

一気に利益が出る瞬間があって、そこでまた

少し資金が減っていく期間があって

また一気に階段ができるように資産が増える」

みたいな右肩上がりもあるわけです。

暴落感知ロジックとかになると基本的には

その後者ですよ。

それで例えば

「株の長期保有の資産増加曲線」をイメージしてほしいですが

これは 「徐々に利益が積み重なる感じの、

右肩上がり」を形成するものですが

その中で大きなドロダウンが暴落時に起こります。

精神的に安定しませんよね？

けどそこに「FXの暴落感知ロジック」を取り入れたとしたら？

ですが

そのFXの暴落感知ロジックってのは「暴落時に

資産曲線が階段を上るように右肩あがり形成される」

のですね。

それで前者の株の長期保有ではドロウダウン時に

想像してほしいですが

一気に1ヶ月で資産が20%減になるのだけど

一方、そのときにはFXの暴落感知ロジックのほうが

利益出してくれてるわけで

その2つの資産曲線を「融合」すると

実は「滑らかな右肩上がりで資産が増加していく曲線」

を作れます。

実は私この考え方を以前ファンドやってる人に教えてもらいましたが

ファンドなんかの人はこういうヘッジを使ったりするところも

ありますよね。

だから実は株の上昇局面とかは

あまりFXの暴落感知ロジックはひよっとしたらエントリーチャンスが

少なくなるかもしれませんが

そのときの利益を引っ張るのは株に任せればよいですが

そこで暴落時なんかにはFXの感知ロジックに引っ張ってもらおうと。

そんでこの両者を融合していくと

「トータルとしては」あまり大きな資産増減が出てこず、

「資産曲線が右肩上がりに平準化」されるんですね。

FXの暴落感知のロジックってのは

そういう株式投資のヘッジとして機能するという良い点もあります。

【FX】上昇か下落か…その迷い解消しませんか？

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/42/>

そこで考えるのは FX と株の資金量のバランスですが

ここで暴落時にさらに儲ける体制のポートフォリオにしたいなら

FX のポジションのほうを多めに、ということになりますし、

逆に 株式暴落のときに半分くらい損失を

FX のショートポジションが補填してくれれば良い

ということなら、そのときは FX のポジションは小さめになりますが

この辺は各自調整していくわけです。

だから実は「暴落で利益が上がる」とですね、

「暴落でのヘッジ」がすごいアイデアが沢山出てくるので、

「負けない投資」が構築できる面白さがありますね～

【FX】上昇か下落か…その迷い解消しませんか？

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/42/>

ちなみに株なんかで有名なのは

銀行なんかがよくやっていますが

オプションの買いですよ。

これ個人投資家はよくオプションを売りたいがりますが

銀行なんかはヘッジとしてオプション買ったりしますが

そこで保有株式や債券の暴落時には、



逆に利益が出るようにしてるものです。

ただ定期的にそのオプション買いはコストかかるのですが

そういうヘッジしてる銀行も結構あるってファンドの人に

教えてもらったことがあります。

あとは最近だと金保有量を増やしたりってのも

世界の銀行たちがやっていますが

これもまたヘッジですよ。

それでトータルとしては自分たちが破綻しないように

負けないように戦略組んでるわけですが

一番分かりやすいのがこの

「FXの暴落で利益取るショート戦略

+株式の中期～長期保有戦略」なのかな

と思います。

この辺、やっている人多そうで、

個人投資家だとほとんどやっていませんね。

だから株式投資で負けないために、

FXのショート戦略をヘッジとして使っていくなんて人にも

この案件良いかもしれませんね～

【FX】上昇か下落か…その迷い解消しませんか？

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/42/>

ということで多くの方は

暴落のことはなるべく考えたくないっていう感じで

よく買いポジションだけ作って、

それで勝負して、一時的には利益出すけど

後々刈り取られて資産失ってるってのが

近代の教訓ですが

逆にちゃんと「暴落が相場にはつきものだ」という

そこを 見て見ぬふりしないで、

そこで対策を作っていくってのが

これからの時代大事ですね！

その考え方は大変保守的だから、あまり注目されないけど

それこそ ヘッジの王様である「金ゴールド」なんかは

ぜんぜん注目されてませんが・・・

もう日本円で以前は1グラム4000円台前半だったのが

1グラム5000円台です。

だからヘッジを考えていくってのは大事なのかな

って私は思います。

それで「暴落でこそ利益が出てる」ってのがすごい

感覚として大事で、

例えば最近だと暴落すると金ゴールドは上がりますよね、

大体のケースで。

だから世間のヘッジしていない人たちが

「暴落で資産がめっちゃ減った～」となげているけど

自分の株式は確かに含み益が減ってるけど

ただ・・・そこでは

金価格なりが上がってたり、

あとはFXのショートで利益計上できてたりするわけで

そこでトータルとしては資産があまり減っていない

もしくは逆にトータルでは時価総額計算したら

増えてる、

という状況を経験できるわけです。

(注：ここでだからヘッジの「負けない」ために

FXとか金とかオプションをヘッジとして使う場合、

大目に割合をそっちに

割けば、

当然暴落時にこそ資産が増える感じになりますし、

逆に暴落時に損失補てんしてくれれば良いくらいの考え方だと

FXや金やオプション割合を減らす感じになりますね。

この辺はその人のスタイルによると思います)

実はそういう それぞれの金融商品のルールで

資産曲線をシュミレーションで作って、

そこでその資産曲線を融合するソフトなんかも

あるんだけど

英語圏だと使ってる人いますよね。

日本の一部の有料塾でもこっそりと教えられています。

だからですね

ポートフォリオ的に考えると

「負けないために」

暴落で稼ぐロジックトレードルールって大事になりますよね！

けどたぶん日本のネット見たら分かると思いますが

そこまでヘッジしてる個人ってほぼいないと思います。

上記の資産曲線を株式中期～長期で出して

なおかつFXのショート戦略と金とオプションで

それぞれ出して

それらの「緩やかな上昇資産曲線（株とか）」と

「階段状の資産曲線（FXショート戦略、オプション買い戦略）」

を「融合させる」という話事態知らない人が

大半ですよ。

だから知らないって怖くて

知らないで資産減る・・・っていう。

私はそういうの良く考えるのですが、

この



「負けないポートフォリオ構築」に実は

FXってすごい使えます。

ということでやはり

あなたがこれから1年2年とかじゃなくて

10年、20年単位で相場やるにあたって

「暴落で利益が出せる考え方」を身に着けるのは

意義があると私は考えてますので

良かったら暴落で利益出す考え方、学んでみてくださいね～

【FX】上昇か下落か…その迷い解消しませんか？

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/42/>

追伸・・・それでやっぱり

暴落で利益出すトレードルール（ロジック）

って結構「待つ」のが仕事なんで、

実力アップになるのかなとも思います。

待つために、待ってる間に

検証したりするわけですね。

だから検証が必要なのは全てにおいて一緒ですね！

ちなみに暴落で仕掛けるコツみたいのはあって

それは感覚的なことになるでしょうが

ただ相当精度が高いのですが

「大衆がマスコミ記事とかで 楽観が強いとき」

に仕掛けを検討するといいいですね。

だから例えばネット記事とかで

大手サイトやまとめサイトが

「暴落だ！」とか騒いでいる地合いは実はもう

ダウ理論で言うと 売りの利食い期です。

一方、例えば分かりやすいのが以前のビットコインの

240万円から30万円あたりまでの暴落ありましたが

あれだけ大衆が「楽観」に入ってるときってのは

狙い場所になるんですね。

「みんな上がることしか疑っていない」くらいのときです。

ここが狙い目となります。

んでそういう時があったらこういう

暴落狙いのトレードルールなんかの絶好の仕掛け時期

であったりしますが、

ジョージソロスとかはそこで仕掛ける投機家ですよ。

「大衆は常に間違ってる」という考え方が大事です。

だから自然と性格は天邪鬼になるかもしれませんが、

大衆が楽観に支配されてるとき、

それが実は暴落のねらい目だったりするもので

そこでだから 大衆とまったく違う視点戦略で仕掛けるから

自立心がすごい大事になるんです。

大体の大衆は「みんなと一緒にだと安心する人」ですから

すなわち精神が弱い人で動物としての弱さがある人たちですから、

徒党を組まないと生きられないのですが

一方 暴落狙いで稼いでるトレーダーたちは

精神的に自立しており、自分だけでも稼げるという

自信はあって、

大衆が買いで100人中95人は入っていても

残り5人で 空売り仕掛けるわけでした

最終的に勝つのは後者っていう経済構造ですよ。

「大衆は常に間違ってる」

っていうこの考え方が極めて大事になりますよ。

(特にプロパガンダに洗脳されやすい国民性の国は

大衆が間違える確率が極めて高い)

ちなみに実は上記の分析ってのは

日本のずーっと利益出してるファンドが影で

採用してる方法で、

世論分析して大衆が楽観のときに売り入れる

っていうやり方ですが

暴落を狙うって結構奥深いものですね。

それで一喜一憂するわけではなくて

単純にその 暴落を狙う考え方って学ぶと

すごい面白いと思いますので

是非学んでみるといいでしょう～

【FX】上昇か下落か…その迷い解消しませんか？

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/42/>

追伸 2 . . . それで私がこの案件ですごい

印象的だったのが

このページにある不動修太郎さんの「目」です。

「相手を射抜くような冷酷な冷静な目」をされてますよね？

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/42/>

これがすごい大事で、

たぶんそれは彼の昔なんかは違ったはずで

リーマンショックで資金を失ったときなんかは

もっと感情いっぱいな目をしていただと思います。



が、彼の表情見れば分かりますが

表情筋が極めて冷静な動きをしていて、

感情があまり出ていません。

けどこれが大事なんですね。

暴落を狙うときの心理状態として、

「よーし、暴落を狙うぞおー！」みたいな高揚した

感情はないんです。

「！！」をつけるような感情はなくて

淡々とルール通りに

「今なら仕掛けて大きく感情的な大衆を

刈り取れる機会である」

ていう冷静な感情で仕掛けるんですね。

そこでポジションサイジングでもちゃんと負けが2%以内に

なるように計算してるものです。

これを文章で書くとなんか怖い感じもしますが、

その心理状態を彼が身につけてるのが、なんとなく

彼の表情から読み取れますよね。

だから最近のインスタグラムなんかの

「私はリアルがとっても充実してるの！見て！」

みたいな感じとは一線を画してますが、

これが強い投機家の表情ですよね。

もちろん普段は感情いっぱいの方かもしれませんが、

いざ勝負する地合いはこのような冷静な表情を持てる

目を持てるってのは大事なことだろうと私は思いました。

淡々と理屈で説明される方だと思いますが

かなり勉強になると思いますので

お早めにチェックしてみてくださいね～

【FX】上昇か下落か…その迷い解消しませんか？

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/42/>

=====**編集後記**=====

さてさて、ここ最近結構色々な国際情勢の記事ってのを

よく書いております。

この前は

【トランプ大統領にドル送金禁止で抗議する中国とロシア】

っていう号も流してますね～

PDFレポート

【トランプ大統領にドル送金禁止で抗議する中国とロシア】

[http://fxgod.net/pdf/dollar\\_china\\_russia.pdf](http://fxgod.net/pdf/dollar_china_russia.pdf)

それで上記のレポートにかなり書いてるので

詳しくは割愛しますが、

もうとりあえず、トランプ大統領が「意図的にめちゃくちゃ」

やることで

新興国とか、あとは対米従属の国々ってのがアメリカ離れしていく

ってのがこれからの世界の流れなわけですね～

この辺が大きく分かっておりますと、

生き方が楽になるっていうか、

大きなリズムに乗るだけですから人生で

お金の部分に関しては、結構つぶしが利くようになりますよね。

ちなみにこれからトランプ大統領が米ドル覇権を潰しに行ってますから

もう中国やロシアなどの BRICS 地域だったり

あとは中国の一带一路の地域あたりで中間層が誕生して

それらが世界経済の中心になっていくんですが

それなので昔から書いてる感じで

中国語なんかは話せたほうが良いですね。

ちなみに私ゆうは日本語と英語と韓国語は話せますが

この前台湾にいつて中国語学んでいて思ったのが

中国語ってたぶん英語と韓国語より習得が

「日本人は」早い言語です。

ちなみに私が一番苦労したのが（といっても今でも時々

勉強が必要と感ずますが）やはり英語で、

日本語と英語ってぜんぜん違うわけですね。

文法もさらに 発音で使ってる周波数帯域もぜんぜん違う

わけです。

日本語は声楽でいうと外喉頭筋をすごい使う言語で

喉しめて発声してるものですが

(よく日本の歌手が歌うときに顎が前に出るのは

それです。だから日本の歌手は高音でトラブルが出やすいです)

一方英語とか韓国語とかってのは中国語もそうだけど、

発声自体が少し違って、外喉頭筋をあまり使わないで

発声しますよね。

それで私がすごい最初苦労したのは英語でしたが、

まったく日本語と違うと。

韓国語も韓国語で、日本語と語順は一緒だし、

共通した単語もあるので、英語よりは学びやすいけど

ただやはりハングル文字ですから最初結構大変だったわけです。

ただ中国語は？というところ漢字でして

漢字のそれぞれの読み方があって、

語順は英語っぽいのですが、

ただ日本人からしたら結構分かりやすいんですね。

漢字だから。

だから私は中国語そんな話せないけどこの前台湾にいて

学んだとき、日本人が一番簡単に言語習得できるのって

中国語じゃないかな、なんてのは感じたものです。



中国語学んだら、周波数帯域が英語と似てるんで

英語のリスニングもできるようになりますから

本当は語学ってのは中国語、それで英語、と両方やるのが

効率的なんだろうなんてのは 語学学習して感じたことですよね。

それで日本人だと英語話せる人は多いけど

中国語話せる人は少ないですが、需要は大きくなるので

中国語話せるとこれからの時代強いでしょうね、ほんと。

それで大きな流れとして、もう感じ取ってる人たちは

多いでしょうが

トランプ大統領ってのは今まで「アメリカ帝国」でしたが

この「帝国の性質」をどんどん放棄していきますよね。

彼がどう見てもおかしい関税挑発を続けてるってのは

もう対米従属国家たちに

「おまえら、もうアメリカに依存するな。

俺らはカネがない。

早く勝手に自立しろ」

ってことなわけです。簡単に言いますと。

この簡単なことをやたら難しく説明してる、もしくは

話をぜんぜん違う方向に持って行ってるのが

日本の官僚の広報機関である

マスコミたちだったりするんだけど

ただもうマレーシアなんかの報道機関見ると

結構その辺はフェアに、そこまでダイレクトに言わずとも

「アメリカに依存しすぎないで中国ロシアと仲良くしていきましょう」

みたいな流れはめっちゃ作られてますね。

マハティール首相とか最近その動きがほんと顕著。

それでそのマハティールと日本は仲良しですからね、

もう日本も長い目で見るとそろそろ対米従属をやめて

自立していくっていうことを余儀なくされるわけです。

これはもう大きな世界のダイナミズム、いわゆる

国際政治の200年間を元にしたトレンドなので

日本一国が反対してもどうにもならない流れです。

なので実はもう日本で誰が総理大臣になろうとも、

この流れに追従しなくてはいけないということに

なりますが、

最近では安倍首相なんかが、なんとイラン訪問してる

わけですね。

この目的も PDF に書きました。

PDF レポート

【トランプ大統領にドル送金禁止で抗議する中国とロシア】

[http://fxgod.net/pdf/dollar\\_china\\_russia.pdf](http://fxgod.net/pdf/dollar_china_russia.pdf)

ちなみにこのイラン訪問に関しては

安倍首相が独断でやったわけではなくて

やはりトランプ大統領が安倍にそれを誘導してるわけです。

日本にとってはイランってのは大事な石油輸入先ですから

ここでよい関係を保ちたいわけですね。

トランプが賛成してくれば、安倍は自分がアメリカとイランの

間を仲裁してもうまくいかないのは分かってますが

ただ喜んでイランに行くというわけです。

安倍がトランプから OK もらってイランと仲良くしてる間は

アメリカ、日本、イランでよい関係を保てまして、

そこで安倍はトランプからイランの石油を日本が輸入し続けても

良いという許しを得られるかもしれません。

(が、いつか豹変するかも。トランプだから)

そこでトランプが「安倍よ、おれはイランと交渉したいのだ」

なんていって安倍を訪問させたわけですね。

だからこれ安倍のイラン訪問はトランプが

けしかけたわけですが、

ここでトランプがけしかけて、そこで謎の

日本企業などのタンカーが「誰か」に攻撃されたわけですね。

それでこのトランプがまあ恐ろしい男で、

私は彼を支持していますが

そこで「イランがタンカーを攻撃したのだ！」と言い出した

わけです。

これ、もう一連の流れ見ると「怪しい」としか

思えないですよね??

それで日本はイランとはあまりドンパチやりあいたくない

わけですから、

今回は時間をかけた真相究明をする、という態度です。

それでここで時間をかけて真相究明したら、

その犯人がイランではなくて、米軍だったっていう

結論が出てくるのは時間の問題でしょうが

ここでトランプはまた信用失うわけですね。

だからどうもあれはトランプが米軍に攻撃させた

つてのが真相ではないかなと思えますよね。

それで今回は安倍のイラン訪問については

ロシアのプーチン大統領がそれを支持してますが、

これからどんどんアメリカの今までの各国に濡れ衣着せてきた

戦略が世界にばれてしまつて

アメリカの覇権が衰退するんでしょう。

これをトランプは狙っていると思われれます。

トランプは安倍に「イランに行けよ」とけしかけて

それで日本企業のタンカー攻撃させてるわけですが



ある種 アメリカの帝国覇権を失墜させる部分では

徹底してますよね。

それで今回安倍とかは真相を言わないけど知ってるでしょうから

慎重な姿勢でイラン批判をしてませんよね。

ちなみにたぶん政治に興味ある人は今回の

ホルムズ海峡付近で起きた日本企業のタンカーへの

「誰かからの」攻撃についての

日本政府の姿勢の「変化」に驚いてるはずですが、

日曜日なんかも例えば

「(タンカー攻撃についてアメリカのトランプが

勝手に主張してるイラン関与について)

日本「イラン関与」同調せず」

という記事が結構出てきてます。

だからここで日本政府としては簡単に言うと

「アメリカよ、嘘いうな、イランじゃないだろう」とまで

言い出してるわけですね。

「もしイランが攻撃したのならばアメリカは証拠を出せ」

と日本政府が言い出してます。

これすごい変化ですよ？？

今まではアメリカが何か言えば それは鶴の一声で

もう絶対にそれに逆らわなかった日本ですが

今回のタンカー攻撃については、

「アメリカよ、あんたらちょっとおかしくないか」

となってるわけです。

日本の安倍周辺はもうこの攻撃が

「イランじゃない・・・」って気づいてるわけですね。

トランプが軍産の米軍だましてやらせたんだろう

なんてことはきっと気づいてる。

それでこの アメリカトランプが勝手に

日本の重要な石油輸入先である

イランに濡れ衣着せたわけですが

これはもう今日あたりに出てきてる記事なんか見ても

アメリカ不信が徐々に出てきているわけですが

これこそがトランプの狙ってることですよね。

それで結局トランプ大統領はこのようなある種の

過激な戦略を使って、日本を対米従属一本の

今までの姿勢から引き剥がそう、としております。

ただやはり安倍首相なんかはまずトランプのアメリカには

楯突かないわけですが、

ただそこで背後でロシアとイランと中国とも

協調をこれから進めていく流れなわけですね。

それで冷静に見ると

「トランプはもうイランにも中国にもロシアにも

喧嘩売っていてヤバイ人」

なんだけど

ここで最近はロシアと中国が急接近しておりまして、

「もうトランプの過激な好戦的な姿勢はごめんである」

ってことで

このアメリカトランプ大統領の過激な覇権運営に対して

NO！を突きつけてるわけです。

中国とロシアが「アメリカ覇権は抑止しないとイケない」

とやりだしてるけど

これは初めての事です、実は。

ただ知っておきたいのはこの中国もロシアもアメリカも

根っこではキッシンジャー博士のラインでつながってますから

実はこれもひとつの演技で、

中国もロシアもトランプが「早くおれが過激にやるから

アメリカ離れしろ」

っていう意図を汲んでるわけですね。

が、ここまではもうまずマスコミでは書けない話ですが

知っておきたいところです。

だから今のこの状況がある限り、

大きな戦争はないんですね。

それえトランプがイランの核兵器開発に濡れ衣を着せて

それで「これからイランと貿易するとんでもない国々に

わが国のドル決済を禁じる！経済制裁もする！」

と言ってるわけで、これは結構とんでもない主張ですが

ここで中国ロシアが

「そろそろアメリカ覇権の抑止が必要だ」となっております

そこでドルの世界基軸体制の地位を乱用して

ドルを使わせないなんてなってるわけですが

これはもう不正ですんで

これからどんどん中国もロシアも、「ドル離れ」を

加速させていくのですね。

中国の銀行はもうドル離れを加速させるために

人民元からドルに換える上限額を銀行窓口で引き下げたり

の対応をしております。

だから本当は人民元預金とかつてのは結構注目なんです、

日本ではやはりマスコミに洗脳されていて

「人民元なんて使われたい」なんて識者??



が多いのですが

実はもう2018年くらいから世界のファンドの連中は  
上記の本当の今の政治構造を思想単位で分析し終わってるので

だから中国国債なんかは結構

したたかに英語圏の人間に買われてますよね。

ファンドの人間からしたら人民元の中国国債は

変動率の関係もあって結構

ポートフォリオに組み込みやすいわけで

実はありがたい存在になっている。

それで日本のマスコミは長年

人民元なんかダメな通貨だとやってきましたが

それが昔メルマガで人民元は注目だって書いてきたけど

これがついに SDR にも組み込まれだす動きになっていて

マスコミも真っ青です。

だからマスコミの反対に真実があるともいえますね。

それで EU なんかはもうこの動きに俊敏に対応してまして、

イラン核問題でアメリカが無茶言うのだけど

もうそれを無視するかのように、

最近ではイラン核問題でトランプが協定離脱した後に

中国とロシアとドイツとフランスとイギリスとイランが

アメリカ抜きで協定を維持してるわけですね。

それでトランプが無茶ぶりを発揮して

「イランにはドルの国際決済をさせない！」

とやったわけですが

そこで EU は今までドル決済使っていたのだけど

「もうこのトランプって人 頭おかしい」となってしまう

そこで最近なんかは EU はユーロ建てでイランと

貿易する特別な決済機構である SPV、INSTEX を創設

しております。

だからユーロも結構これから決済で使われると。

一応トランプがその後「もしイランと EU が取引継続するならば、

EU にもドル決済禁じるぞ」なんて脅したわけですが

ここで一応 EU は決済機構を棚上げにしていますが、

そこで EU は「アメリカが基軸通貨ドルの覇権を乱用しだしてる」

と このアメリカの覇権の不正利用について声を上げだしてますので

だからいずれ ドル離れしていくんでしょう。

そういう意味では考え方は EU も中国もロシアも

同じです。

一応 EU も日本と同じ対米従属国、同盟国ですから

中国ロシアみたいに「ドル覇権を倒そう」とまでは

言わないでしようが

実際の動きは中国ロシアと同調しておりまして、  
ドル覇権は衰退させるべきだ、という思想が強くなってる

わけですね。

けど本当はトランプが意図していたのは

その EU の自立の動きですから、

トランプのアメリカ帝国覇権を自滅させる目的に

沿って各国が動いてるともいえます。

また最近だとロシアと EU が今までは貿易取引にドルを

使ってきたのだけど

そこで「ユーロとロシアのルーブルを使って決済しよう」

という流れも報道されてます。

ちなみに私たち日本人も、海外と取引する場合

日本円ではなくてドルを使うわけですが

これもこれから日本円なりその相手国との決済に持っていきたい

というのがトランプの本音でしょう。

ドル使わせないと。

そうすると結果はというと

長期的にドルが世界基軸通貨として使われなくなる

のですから

やはり需要と供給でドルは長期的には弱くなっていくことは

想定したいですね。

それでもう日本の安倍なんかはこの動きを察知していて

中国とロシアと北朝鮮との関係改善を模索してきてます。

安倍が前に「第2のリーマンショック」に言及して

当時私は驚いたものですが

というのが私が「第2のリーマンショック」をよく書いていたのですね。

それをまさか安倍が言い出したってのは驚いたものですが

もう安倍はこれからアメリカ帝国覇権が崩れていくことを

大いに想定していると。

その上で対米従属国家は結局自立せざるを得なくなるってのを

理解しております、

そこで動き出してるのが見えてきます。

だから今の安倍の国際関係における動きというのは

日本においては言われませんが、

動き方としては2009年の小沢鳩山政権のベクトルに

極めて近いのですね。

ここに日本の（隠れた官僚機構の利益代弁者である）

左派たちは気づいていないか意図的に無視してる。

それでトランプは以前に中国敵視の策として

アメリカと日本とオーストラリアとインドの



**「インド太平洋戦略」を打ち出して**

**日本の安倍にそれを主導するように強要しようとしたが**

**安倍はニタニタ笑いつつ、**

**背後ではどうみても 「アメリカ抜きの TPP11」**

**を中国と対立しなく強調した組織であると宣言しながら**

**押し進めてるわけですね。**

**当然これは日本の官僚たちからしたら激高する動きですから**

**やはり政治家と官僚の戦いが日本では激しくなっている。**

**ちなみに TPP というのは以前問題になった**

**アメリカが入ってる TPP 1 2 と**

**アメリカ抜きの TPP11 がありますが**

これはもう TPP12 と TPP11 はまったく別物になってますよね。

これは左派の人たちが TPP は嫌いですから

反 TPP ということで以前 ISDS 条項というのが問題になりました。

そしてこの ISDS 条項というのは多国籍企業たちのための

ルールで私もそれに反対していたわけですが

TPP11 は良く見るとこの ISDS 条項は骨抜きになってますから

となると 毒が抜けた自由貿易協定ですから

悪いものではないと私は考えてます。

だから以前のアメリカが入ってる TPP 1 2 と

アメリカ抜きの TPP 1 1 はぜんぜん違う性質を持っていますが

ここを議論しない謎が日本の報道には

あります。

ただもう安倍は中国と協調しながら TPP11 を

進めていき、アメリカ抜きでそれを進めるという形でして

実はここに私がいるマレーシアのマハティールも同調してる

わけですね。

要するに彼らはもう

アメリカ帝国覇権（背後にイギリスの諜報機関）がいよいよ

終わっていくつてのが分かっています

そこで日本もマレーシアも中国に擦り寄ってるわけです。

それでこれらを見るときも

**「日本と中国は対立していない」** のですね。

構造上。

一応日本の官僚機構ってのはその権力源泉が

米軍だったり対米従属でありまして、

ここで「脅威」が米軍駐留根拠として

必要でありまして

中国と北朝鮮を脅威ということで

日本の大衆をマスメディアやインターネットを駆使して

洗脳してきたわけですが

実際はもう日本と中国は対立していないわけです。

それで日本の自立の動きが2009年に一度あったものの

官僚に叩き潰されて、小沢一郎が官僚の財布である

特別会計を無効にしようという動きもありましたが

それは叩き潰されましたが、

ここで大きく日本は遅れを取ったために

現在は中国に媚を売るしかなくなってるということですね。

日本の観光地は中国の方の天下になってますし、

日本の持つてる資産なんかは結構多くがこれからも

中国に買収されていく流れになりそうです。

もう10年20年以上前から中国は台頭するということを

書き続けた人たちが多く日本にはいて

副島隆彦や田中宇という人たちがいたけど

彼らを トンでもと言ってみたり、

売国うんぬんと言って日本の多くの人が

官僚の工作に気づかずに叩いてきたわけですが

実際の話は この中国の台頭シナリオに準備していなかったため

日本はこれから成長するアジアで存在感を発揮する

ことができなくなっている悲しさはありますよね。

ただ10年遅れましたが、これから

どうも安倍なんかは中国だけではなくて

ロシアや北朝鮮とも和解していきそうでした

以前に日朝国交正常化、日朝首脳対談シナリオは

書きましたが、それはまだ実現してませんが

やはり日本と北朝鮮がこれから戦わないで

アジアの近い国々として交易していく未来になっていく

ってことですね。

それでこうなってきますと、日本が北朝鮮や中国やロシアと

和解してきますと

当然日本に対する軍事的脅威を主張する

日本の官僚機構やその官僚機構の下にいる自称右翼だったり

中国北朝鮮脅威論者の米軍駐在根拠が奪い取られることになりますから

すなわちそこで在日米軍を撤退させたい

トランプの目的が達成されることになりますね。

だからトランプは意図的に過激な稚拙な挑発を

世界中に行ってますが、

大きくはそこで各国が対米従属から自立していき、

最終的な 世界からの米軍撤退を実現していくことを

考えているということです。

それで日本の官僚機構というのは今は相当強くて

国内で日本の民衆が官僚の暴政によって

もう増税もひどく、各種業界に規制が強烈に入り、

生活もできなくなってるわけですが



その官僚機構の力の源泉である在日米軍の駐留根拠が

いずれ脅かされることになりまして、

そうなってくると・・・

以前から書いてる特別会計の問題点を

ジャーナリズムが追及しやすくなりますね。

ここでいよいよ今までは新聞とかテレビの報道で

「関係者によると・・・」なんて報道されていて

その関係者とは 役人のことだったんだけど

それらもばれて来て、

今まで見えなかった役人たちの支配が

日本でも理解されだすということです。

その兆候は見えてきてまして、先月あたりから

出てきた「上級国民」と言う官僚や公務員や

それと癒着する大企業の間人たちを

揶揄した言葉がありますが

あれはその予兆です。

なので日本がこれからスピード感を持って

トランプの意図してる通り

中国やロシアや北朝鮮と和解できるかどうかは注目ですね。

そして既にもう日本と中国は実質、

構造的には対立しておりませんから

(といっても、官僚の広報機関のマスコミは

反中国をこれからもあおる。)

そういう意味では新しい世界体制へ順応しようと

日本も動いてるのが分かります。

そしてそれは首相が変わってもそのままで

大きな世界のダイナミズムの中で

覇権国ではない国々はその流れにあわせないと

生き残れませんから、

その大きな対米従属からの自立の

流れにあわせて各国も動いてるってことですね。

それでは！

ゆう

追伸・・・ちなみに最近よく言われてるのが

「老後2000万円必要ですよ」ってやつですが

これを官僚たちが出して

政治家ともめてるわけですが

これは大きくは私なんかが見ると

やはり今のこの動きに乗っかってる政治家への

選挙前の攻撃に見えますよね。

年金がほぼ破綻してます、とこの時点を出してきたわけですが

これは安倍への攻撃に使われてるわけですが、

ただこれはよくよく考えると、

リークした官僚たちへのブーメランに

なるかもしれません。

というのは現在の年金基金の GPIF っていうのがありまして

年金の運用がされてるわけですが、

そこでもう年金が足りないとなってしまうわけですが、

実はこの GPIF の前身は？ というと「年金福祉事業団」でした。

これを「年福」なんていった。

ただ「なぜ GPIF っていう英語のよく分からない名前に変えたの？」

って話なんだけど、

当時グリーンピア問題というのがあったんです。

当時、年金福祉事業ってことで政治家無視して

官僚や公務員たちが「年金を豪勢に無駄遣いして使った」事件ですが、

当時の年金事業に関連した公益法人が

厚生労働省（旧厚生省）及び社会保険庁の職員の天下り先となっており、

国民はこれらの事業の必要性やあり方について疑いを持ったのです。

グリーンピアは、施設運営に係る収支状況が平成 15 年度までの累計で、

約 8 億円の赤字となっていたのだけど

これら年金基金ってのが実際は官僚や公務員たちの

「お小遣い」となっていたわけですね。

だから「顔の見えない官僚たち」がどんどん

この民衆が払った年金を食いつぶしてることが「ばれて」しまったのが

このグリーンピア問題でありまして

それが今の財源不足と当然つながってるわけです。

ちなみにその後官僚、公務員の役人たちは国民に

批判されて、

それで

「この年金福祉事業団って名前は結構汚れちゃったから

GPIF って名前にするべ」

ってことで今の GPIF になってるわけですが

この GPIF の運営も不透明でありまして、

独立行政法人の形をとってますから、例えば

天下りなどが発生してるわけですが

それが株式会社のように決算出さなくていいので

「見えなく」なってるわけです。

それでこの辺が追及されたとしたら、

実は今の

「老後には 2000 万円必要で

年金だけじゃ暮らせません」



とリークした役人たちですがそれを

政治家の責任にしたがってるけど

実際はそれブーメランで役人たちの責任が重いのが

ばれてしまうかもしれません。

そういう意味では日本の官僚たちも

既得権益を守るために必死に抵抗してますが

いずれ彼らの本当の正体はばれますよね。

実は以前に国政調査権を利用して

石井こうきさんっていう議員さんが

特別会計の中身を調べていたのだけど

そして官僚たちが用意したであろう右翼の人間に

殺されたけど

彼が発見した重要事実があつて、

それは「日本では経済労働人口の中で

「実質」税金を原資として生活してる人が

税金を原資として生活していない人の割合を上回る」

ってことでした。

公務員の数百万人っていう数字だけがよく発表されて

日本では公務員が少ない、というプロパガンダに

悪のグーグル検索も協力しておりますが、

実は日本の民間が払ってる役人たちや天下り先や

関連の株式会社を装ってる本来は公的部門の会社の人件費ってのは

巨額なものだった・・・というのを彼は発見した。

一応官僚たちが この政治家が国政調査権を利用して

特別会計の中身を調べるのを妨害するために

それを違法とする

特定機密保護法を政治家たちに通させてますが

この特別会計の闇つてのがこれから官僚機構の力が弱まるにつれ

再度、議論されるかもしれませんね。

日本では政治家は選挙で交代させられますが、

日本ではアメリカのように官僚や役人は首にされず

ずっと国家中枢部に巣食ってます。

それで長期で支配力を持つのは

ころころ変わる政治家や大臣、

もしくは何十年もそこにいる官僚や公務員

どっちだろう？という話ですよ。

そろそろこの辺の議論が2020年代には活発になるのかな

と私は思います。

そして日本のマスコミは記者クラブ制度で

官僚の言った事を垂れ流すだけで

官僚に民衆の牙が向かないように

右派と左派を対立させて世論コントロールしているが、

いずれ人々は気づきます。

いずれにしても大きな流れの中で

今まで洗脳されていた人たちも徐々に考えていく力を

取り戻していくかもしれませんね。

それでは！

追伸 2 . . . ちなみにこれら知識があれば

例えば芸能人の入江さん問題ってのは

実は 警察の天下り先のコンプライアンスを

各企業に押し進める役割を持つてる報道であるとも

分かりますね。

コンプライアンスという英語を訳した変な日本語の意味は

役人である警察の天下り

という意味です。

そこでああいう報道を機に各企業に警察官たちが

どんどん天下っていく構造を官僚たちは作ろうとしてるってのも

見えてきますよね。

が、そろそろ多くの方は「なんかおかしいな」と気づいてきてる

わけですが

これは大きな世界の流れの中で、徐々にその声は強くなっていくだろう

と私は見ております。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**【FX 新案件登場！】**

「勝つのが分かっている」ような  
高勝率の場所での取引！という新しい案件です。

月にわずか 10 回～20 回ほどの取引で

「暴落で稼ぐ」を実践して月収 800 万円以上を狙う方法とは？

**【無料】FX ど素人が 3 日で 1,272 万円も稼ぐ！**

**（売りだけで「暴落で稼ぐ」手法です！）**

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/42/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**PDF レポート**

**【FX で注目の「メタトレーダー 4 VS C トレーダー」の  
戦いについて考える！】**

⇒ <http://fxgod.net/pdf/ctrader.pdf>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆